



学会ホームページ <http://jasce.jp>

053号 (2019年11月28日)

## 目次

- 新会長挨拶 - 「風の舞」再考 -
- 第16回全国大会報告
- 『協同と教育』への投稿募集中
- 学会ワークショップ
- 開催報告
- 今後の予定 (判明分)
- 各地の研究会・勉強会

## 新会長挨拶 - 「風の舞」再考 -

安永悟 (日本協同教育学会会長・久留米大学)

この度、杉江修治前会長の後を引き継ぎ、会長に就任しましたので一言ご挨拶申し上げます。任期は約3年間です。厳密には、今年度(2019年度)、高知大学で開催されました16回大会終了時から、2022年度開催予定の19回大会終了時までです。19回大会の開催時期に応じて任期が若干変わります。

今回の会長就任は全くの想定外でした。初代会長を経験している私に再登板はないし、すべきではないと考えていました。学会には若くて有能な方がたくさんおられます。次世代にバトンタッチすべきだと以前から考えていました。しかしながら、新たに選任された理事の皆さんとの話し合いのなかで、次世代にバトンタッチできる環境を整え、学会のさらなる発展に貢献できる基盤づくりがいま必要であること、それに向けて、世代を超えた一致協力が必要であることを理解しました。

幸い、高旗浩志先生(岡山大学)が副会長を、関田一彦先生(創価大学)が事務局長をお引き受けいただけるといことになりました。敬愛するお二人の先生にご支援いただけるということで、会長職を承った次第です。私のこれまでの経験が学会のために少しでも役立てることが出来るのであれば、これほど嬉しいことはありません。

会長就任にあたり、会員の皆様に、私の基本的な考えをお伝えすべきと思いました。その時、真っ先に思い出したのが、初代会長就任時に書いた文章「風の舞」です。「協同と教育」創刊号(2005)の巻頭言「結風」に掲載した文章です。いまでも本学会のホームページで閲覧することができます。機会があれば一読願えればと思います。本学会設立の意図を「風」に例えながら私なりに表現し、その実現に向けた思いを綴っています。15年前の私です。学会設立時の高揚感も手伝ってか、いつも以上に力が入った表現になっています。ただ、そこに描かれた心情は、この15年間、全く変わっていません。これまでの実践を通して、さらに具体性を帯び、確固たる信念となりました。今後の学会運営の基盤としたいと思っています。

「すべての人が平和で幸せに暮らせる人間尊重社会の実現」にむけ、自分にできることを精一杯おこなう。これが私の活動指針です。15年前の「風の舞」にある「日本の社会における協同の復権」をめざすという学会設立趣旨とも重なります。その実現に学

校教育は極めて重要な意味をもちます。しかし、社会全体に協同の価値と意義を浸透させ、人間尊重社会を実現するためには、学校教育に閉ざされることなく、地域や社会のあらゆる場面において、協同を基盤とした活動を実践する必要があると考えています。

この観点から、次の15年間の発展に貢献できる基盤づくりを、会員の皆さんと協同の精神を大切にしながら行っていきたく思います。会員の皆様一人ひとりの主体的な活動と学会への貢献を、よろしく願います。

以上

## 第16回全国大会報告

大会テーマ：地域と学校を支え育てる協働のかたち協同のすがた

10月25日から27日の3日間、第16回の全国大会が高知大学(高知県高知市)で開催されました。

初日のプレ大会は、高知大学地域協働学部の実習科目へのエクスカッションという形で、教室を飛び出して学部学生とともに学外実習の授業にご参加いただきました。ワークショップやまちあるきなど、それぞれの地域での実習を体験しながら、地域の方々・学生・会員を交えての意見交換も行われました。

2・3日目の本大会では、高知大学朝倉キャンパスにおいて、口頭発表(48件)、ラウンドテーブル(4件)、ワークショップ(9件)、実行委員会企画の記念講演および特別ワークショップ

# JASCE



第16回大会実行委員長 俣野秀典(高知大学)

が開催されました。今大会では高知大学地域協働学部の3・4年生が運営補助として参加しており、ディスカッションの輪に入れていただくなど、会員のみなさまとともに彼ら彼女らにとっても刺激的な会となったのではないかと感じております。

3日目の記念講演ではコミュニティデザインの先駆者である山崎亮氏(株式会社studio-L)を講師にお迎えし、「地域と学生の協働について」と題してご講演いただきました。地域と学校の関係性、地域でのクリエイティブな学び、地域づくりの実際などについて取り上げられ、小グループでの話し合いも含めてエキサイティングな最終プログラムとなりました。

本学会にとって今大会は初の四国開催でした。天候にも恵まれ、177名の参加者をお迎えすることができまし

た。うち半数が情報交換会にも参加され、全国から集まった仲間と土佐の郷土料理を囲みながら交流を深めることもできました。今大会で得られた新たな知見が全国各地の教育現場で活かされていくことと確信しております。そして、その成果を次期大会の比治山大学へ持ち寄ります。

## 『協同と教育』への投稿募集中

『協同と教育』への投稿を随時受け付けています。論文の投稿に締め切りはありません。投稿受理から査読を経て採択が決定されるまでに通常数ヶ月を要します。

編集委員会では学会機関誌『協同と教育』第16号(2021年3月発行予定)に向けての積極的な投稿をお待ちしております。

## 学会ワークショップ 開催報告 〈アドバンス〉

11月9日(土)～10日(日)【公認】

会場：南山大学人間関係研究センター(名古屋市)

講師：長濱文与・石田裕久

毎年11月の恒例になっています南山大学人間関係研究センター主催の協同学習ワークショップ(アドバンス)は、今年の講座から長濱文与先生(三重大学)に担当していただくことになり、関田一彦先生もスーパーバイザーとして加わっていただきました。参加者は31名。協同学習は、自己統制や協調を必要とする課題への取り組み・相互活動を通して、学習者の自立や自律を促す指導論ですが、〈アドバンス〉は、〈ベーシック〉の修了者を対象として開講されています。ここでは、単なる技法としての協同学習にとどまらず、指導方法論としての協同教育について実習を交えながら学びました。参加された方々からは「評価法、学習目標に関する本質的な疑問について考えることができた」「協同学習の実践についてさらに工夫したり、生涯勉強しないといけないと思えた」「自分のスキルアップとともに他の人々の考え方に触れたり、啓発してもらえる機会になった」「共通の課題意識をもった仲間と情報交換するだけでなく、ヒントがもられた」などの感想が寄せられました。(石田裕久)



# JASCE

## 学会ワークショップ 今後の予定(判 明分)

### <ベーシック>

2020年3月14日(土)～3月15日(日)

#### 【主催】

会場：東海学園大学名古屋キャン  
パス4号館3階430講義室(名古  
屋市)  
講師：水野正朗

2020年3月21日(土)～3月22日(日)

#### 【主催】

会場：創価大学(八王子市)  
講師：未定

2020年3月28日(土)～29日(日)

#### 【主催】

会場：学校法人湘央学園浦添看  
護学校(沖縄県浦添市)  
講師：安永悟・須藤文

### <アドバンス>

2020年3月21日(土)～3月22日(日)

#### 【主催】

会場：創価大学(八王子市)  
講師：未定

## 各地の研究会・勉強会

### (北海道地域)

#### 北海道アクティブ・ラーニング(協同 と創造の授業づくり)研究会

◇下記の通り冬季研修会を開催いた  
します。今回の研修会では、小学校・  
中学校における改訂学習指導要領の  
完全実施を控え、協同学習の理念と  
技法と共に授業実践を見据えた内容  
としております。

日時：2020年1月11日(土)

9時30分～16時30分

場所：アスティ45ビル12F

北海道医療大学 札幌サテライト  
キャンパス(札幌市中央区北4  
条西5丁目1 札幌駅前)

後援(予定)：北海道教育委員会  
札幌市教育委員会

講師：松浦賢一、石垣則昭

参加費：3,000円

申込〆切：12月27日(金)

申込は <http://act-hkd.com> で受  
け付けています。

連絡先：大和田秀一(酪農学園大  
学 [owada@rakuno.ac.jp](mailto:owada@rakuno.ac.jp)  
011-388-4777)

### (東北地域)

#### 宮城協同教育を学ぶ会

◇11月2日(土)、名取市文化会館  
で授業づくり研修会を行いました。杉  
江修治先生に講師としておいでいた  
だき、「効果的な学びをどう作るか」と  
いうテーマで学び合いました。授業改  
善についての講義では、教師の協同  
体制づくりや授業改善に向かう課題  
の捉え方、主体的な学びに向かわせ  
る授業づくり等についてお話いただき  
ました。児童生徒が主体的な学びで自  
立し、仲間との学びという成功体験に  
よって自信を実感するということがご  
まかしのきかない本物の学力につなが  
っていくと改めて感じた講義でした。そ  
の後、杉江先生からご紹介頂いた授  
業のDVDを視聴し、参加者全員で  
意見交流を行って、感想を共有した  
り、普段の授業づくりの課題について  
考え合ったりすることができました。今  
回は、参加者が少なかったのですが、  
杉江先生を交えて深く話し合うことが  
でき、たいへん贅沢な学びの機会とな  
りました。宮城では、協同の考えをも  
とに授業づくりに取り組む学校が増え



てきています。今後も、みんなで知恵  
を出し合いながら、互いに学び合う研  
修会を企画していきたいと思えます。

宮城 協同教育を学ぶ会 事務局  
熊谷みち([mm.kumagai@gmail.com](mailto:mm.kumagai@gmail.com))

### (名古屋・東海地域)

#### 名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇11月例会を、11月15日(金)午後  
7時から名古屋大学教育学部共通  
講義棟第2講義室で開催しました。  
発表テーマは、「小学校低学年算数  
科(図形領域)における協同教育の  
実践及び省察」。発表者は、矢野  
淳一先生(静岡県伊豆市立修善寺  
東小学校)。図形の概念や分類につ  
いて、2年生の子どもたちが話し合い、  
粘り強く追究していく様子を、発話記  
録や座席表(子どもの考えを座席表  
に書き込んだ授業見取り図)をもとに  
分析しました。三角形、四角形およ  
び類似図形の分類について話し合う  
授業過程を検討しましたが、子ども  
たちが教室全員の納得を求めて、「正  
解」というよりも「幅のある合意」また  
は相互理解を形成していく過程が素  
晴らしかったです。授業内に生じる「ズ  
レ」に見だし集団思考の発展にその  
「ズレ」を生かす教師の授業洞察や、  
教師本人が意識的・無意識的に用  
いている多岐にわたる具体的な指導  
技術、それでも授業が失敗する場合  
の原因分析、子どもが率直に発言す  
ることを支持する学級づくりの重要性

# JASCE

の再確認とそのため具体的な手立  
てなど、日本の教師たちがかつて到  
達し、今や失われつつあると危惧され  
る授業づくりの原点に立ち戻っての熱  
のこもった議論が展開しました。



連絡先：水野正朗（東海学園大学  
mizuno-ma@tokaigakuen-u.ac.jp）

## （大阪地域）

### 協同学習を用いた看護教育研究会

◇9月の研究会には35名の方が参加  
され、講師に久留米大学の安永悟  
先生をお迎えし、「活動性の高い授  
業づくり」と題した内容で学習会を開  
催しました。参加者からは、「学生が  
主体的に深く学ぶということを考えさ  
せられました」「受講者を引きつける展  
開の素晴らしさ、振り返りのタイミン  
グの的確さ、大変勉強になりました」  
「バージョンアップしていく安永先生  
のお講義の内容に新たな学びを得、目  
から鱗でした」といった感想が寄せら  
れました。懇親会（会場：サントリー  
WWW.W）には20名が参加されまし  
た。



◇11月は沖縄県の浦添看護学校か  
ら片桐君佳先生（母性看護学・国際  
看護学を担当）をお迎えし、「母性看  
護学の授業に協同学習を取り入れて  
一方法を真似ることから徐々に協同  
の精神に近づいてー」のテーマで授  
業実践報告をしていただきます。安  
永先生から得た学びを活かし、活動  
性の高い授業づくりを目指したディス  
カッションを深めていきます。

日時：11月22日（金）19：00～  
21：00

場所：グランフロント大阪 北館2階  
ナレッジキャピタルThe Lab  
アクティブスタジオ

### ◇今後の開催予定

日程：2020年1月24日、3月13日  
時間：19：00～21：00

場所：グランフロント大阪 北館2階  
ナレッジキャピタルThe Lab  
アクティブスタジオ

連絡先：緒方巧（梅花女子大学  
看護保健学部看護学科 基礎看護学  
t-ogata@baika.ac.jp）

## （岡山・中国方面）

### 協同学習研究会（岡山）

#### ◇今年度の開催予定

会場：岡山大学教師教育開発セン  
ター東山ランチ（附属学校園のある  
東山地区です）

（[http://www.okayama-u.ac.jp/user/  
cted/access\\_higashiyama.html](http://www.okayama-u.ac.jp/user/cted/access_higashiyama.html)）

日程及び発表者：いずれも土曜日  
の午後2時～5時30分です。希望さ  
れる方は高旗までメールにてご一報く  
ださい。

第3回 11月30日 東原猛琉 先生  
（津山市立佐良山小学校）

教科・単元：特別の教科道徳・「手  
品師」（日本文教出版「生きる力」）

学年：6年生

第4回 2月29日（決まり次第、お  
知らせします。1ヶ月前より参加希望  
の申し込みを受け付けます。）

連絡先：高旗浩志（岡山大学教  
師教育開発センター  
takahata@okayama-u.ac.jp）

## （福岡・九州方面）

### 授業づくり研究会

◇10月12日（土）13：00～17：00に  
て、第48回授業づくり研究会が行わ  
れました。同研究会は、協同による  
活動性の高い授業づくりを目的として  
実施しているもので、小学校から大学  
までの先生方や専門学校の先生方を  
中心に、「教育」や「協同」に関心  
のある方が参加しています。同日の  
内容は、安永悟先生より「組織改革  
を目指した研究会・研修会」、須藤  
文先生より「学会と私の歩み：書籍紹  
介」のテーマに基づいて実施されまし  
た。



#### ◇今後の開催予定

授業づくり研究会：12月7日（土）  
参加希望者は協同教育研究所  
「結風」のHP（[http://yuikaji.me/  
wiki.cgi](http://yuikaji.me/wiki.cgi)）から申し込んでください。

連絡先：安永悟（久留米大学  
yasunaga\_satoru@kurume-u.ac.jp）